



## あわらキャンパスの医務室からこんにちは No.10



皆さん、朝晩が冷え込み朝起きるのが辛くなり、夜は秋の夜長で深夜まで起きていませんか。あっという間に、寒い冬がそこまで来ています。冬は乾燥するので、ウイルスも飛びやすく普通の風邪、インフルエンザ、コロナに注意が必要です。今回は、AED 研修と収穫祭を皆さんにお知らせします。

### AED 研修について

あわらキャンパスでは、毎年後期授業開始時に授業の一環として AED 研修を取り入れています。本年度は、10月15日・29日と2日にかけて生物資源学部創造農学科の2年19名、1年生23名の学生(参加率 2年生70% 1年生76%)が参加しました。

### <学生からの感想>

- ・救命研修は小学校・中学校・高校と受けてきました。回を重ねて研修を受けたことで、手順の確認ができました。倒れている人をみたら、人命救助をやれると思います。
- ・協力する人を、少しでも多く集めてみんなで協力して行うことが人命救助につながると思った。
- ・交代して途切れず心臓マッサージを続けることが、命を助けることになると思いました。

### <消防隊員より>

- ・初期動作が大切で、3分以内に救命処置を行うと50%の人が助かるが6~7分かかると命を助けることは難しい。できるだけ早く、救命処置を行うことが大事。集まった人に協力を依頼すること、AEDの準備、救急車の依頼、素早く心臓マッサージを行う。一秒も中断しない、1分間に120回実施。
- ・救急車が来て、安心して心臓マッサージをやめてしまいがちだが、救命処置は、救急隊員が心臓マッサージを引き継げるまで手は止めず続けること。



10月29日 1年生

### 収穫祭

11月2日(土曜日)収穫祭が、あいにくの雨の中でしたが沢山の方のご来場もあり、インターシップの報告会、卒業論文の発表会と美味しいバザーやステージでの演奏会など盛りだくさんでした。



ジャクリング



リース



三浦ラーメン

